

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-49	中学校	保健体育	保健体育	1-3
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	002-72	新編 新しい保健体育		

1. 編修の基本方針

新しい時代の 新しい学びを実現する

子どもたちが、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現して、幸福に生きることは、私たちの願いです。

そのためには、運動や健康について「何を知っているか」だけではなく、「知っていることを使ってどのように社会と関わり、よりよい人生を送るか」という視点から、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性などを、総合的に育てていくことが求められています。

本教科書は、教育基本法の理念を踏まえ、保健体育における主体的・対話的で深い学びを実現し、すべての子どもが輝く未来へつながる資質・能力の育成を目指して編修しました。



特色 1

誰一人取り残さない
質の高い学びを
デザイン

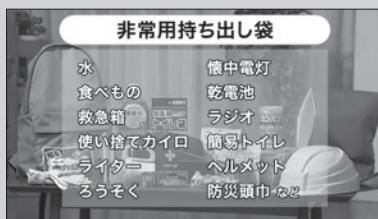
授業が進めやすい！
分かりやすい！
紙面構成



特色 2

つながる、広がる
深い学びを実現

「あったらいいな」が
ここにある
QR コンテンツ*

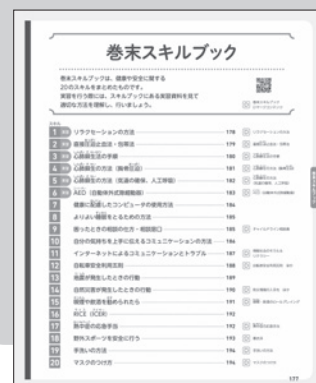


*二次元コードから Web に接続する
デジタルコンテンツ

特色 3

「命や健康を守る」
確かなスキルを育成

学習を深め
生活につながる
厳選された資料

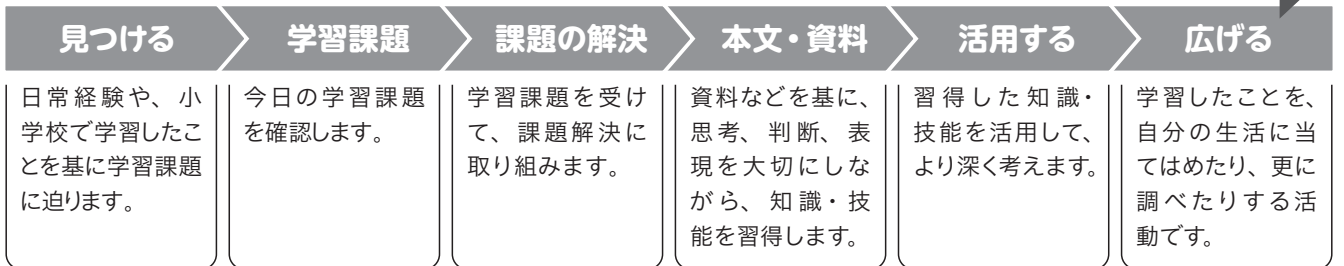


誰一人取り残さない 質の高い学びをデザイン

～授業が進めやすい！わかりやすい！紙面構成～

1 見開き 1 時間構成とし、「タイトル」「見つける」「学習課題・キーワード」「課題の解決」「広げる」のレイアウトに一体感を持たせることで、生徒が主体的に考えられる紙面構成にしました。

学習の流れ



日常経験や、小学校で学習したことを基に学習課題に迫ります。

今日の学習課題を確認します。

学習課題を受けて、課題解決に取り組みます。

資料などを基に、思考、判断、表現を大切にしながら、知識・技能を習得します。

習得した知識・技能を活用して、より深く考えます。

学習したことを、自分の生活に当てはめたり、更に調べたりする活動です。

視線の流れに配慮
各ページの紙面構成を左側本文、右側資料としました。授業の流れに沿った視線の流れとすることで、見やすく使いやすい紙面になるように配慮しました。

二次元コードの配置を統一！
QRコンテンツ*にアクセスするための二次元コードは、主に見開き右ページ下に配置し、アクセスしやすくなるように配慮しました。
*二次元コードからWebに接続するデジタルコンテンツ

全ての生徒にとって使いやすく、わかりやすく

特別支援教育への配慮

- 特別支援教育の研究者に、専門的見地から内容及びデザインについての校閲を受け、できるだけ多くの生徒にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう、配慮しました。特別支援教育に有効な機能が充実した「学習者用デジタル教科書」を発行予定です。
- 多様な生徒の学びを保障するため、教育漢字以外の常用漢字には、全てふり仮名を付しました。

ユニバーサルデザインへの取り組み

- 文字は読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用し、可読性を高めました。
- 色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色及びデザインについて専門家による検証を受けました。



つながる、広がる、深い学びを実現

～「あったらいいな」がここにある QRコンテンツ～

動画やシミュレーション、思考ツールやワークシートなど、紙面を補完する QR コンテンツを約 150 点用意しました。二次元コードは主に見開き右ページ下に配置し、授業の中で必要に応じて効果的に使用できるように配慮しました。

1 学びを深めるコンテンツ



▲ p.78-79

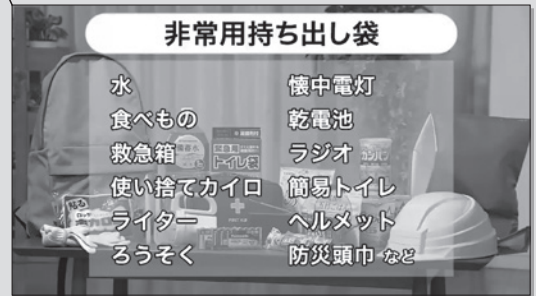
紙面の情報を補完する様々なタイプの QR コンテンツを活用することで、生徒の理解度を高め、学びを深めることができます。



▲ 防災タイムライン（思考ツール）



▲ 家庭科の教科書紙面（他教科リンク）



▲ 地震防災（動画）

2 小学校保健の学びがつながる

各章の章とびらに小学校保健の学習を復習できる QR コンテンツを収録。小学校での学びを確認し、中学校の学びにつなげることができます。

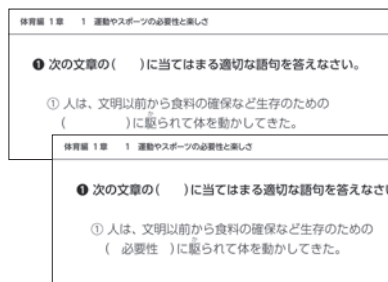


小学 5 年の保健で学習する「けがの防止」の内容を、映像で振り返ります。



3 「学習のまとめ」で広がる

各章末に「学習のまとめ」を設け、「キーワードの解説」「章末問題」「日常生活に生かそう」「SDGs について考えよう」の QR コンテンツを収録。



章末問題は、1 章分まとめた問題と、1 時間ごとの問題の 2 種類あります。1 時間ごとの問題は、問題の次の画面で解答が表示されます。

▲ 1 時間ごとの問題

「命や健康を守る」確かなスキルを育成

～学習を深め、生活につながる 厳選された資料～

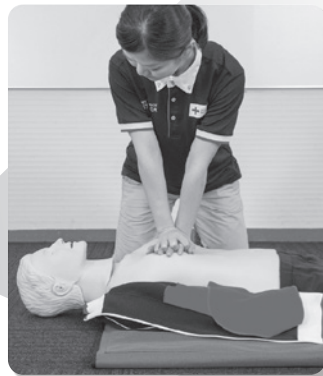
「命や健康を守る」ためのスキルが身につく資料や、保健体育の学習への意欲が高まる資料を豊富に掲載しました。

1 「巻末スキルブック」を新設

健康で安全に生活するために、生涯にわたって役立つスキルが身につきます。スキルを習得するための手本、スキルについて詳しく解説する映像などのQRコンテンツも豊富に用意しています。

巻末スキルブック			
巻末スキルブックは、健康や安全に関する20のスキルをまとめたものです。実習を行う際には、スキルブックにある実習資料を見て適切な方法を理解し、行いましょう。			
1	リラクゼーションの方法	178	QRコード
2	鼻圧閉止療法・仰臥法	179	QRコード
3	心臓蘇生の手順	180	QRコード
4	心臓蘇生の方法（胸骨圧迫）	181	QRコード
5	心臓蘇生の方法（気道の確保、人工呼吸）	182	QRコード
6	AED（自動体外式除細動器）	183	QRコード
7	健康に配慮したコンピュータの使用法	184	QRコード
8	よりよい睡眠をとるための方法	185	QRコード
9	歯ごたえの適切な仕方・歯磨き	186	QRコード
10	自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションの方法	187	QRコード
11	インターネットによるコミュニケーションとトラブル	187	QRコード
12	自転車安全利用則則	188	QRコード
13	地震が発生したときの行動	189	QRコード
14	自然災害が発生したときの行動	190	QRコード
15	避難や救助を頼む方法	191	QRコード
16	救急（応急）	192	QRコード
17	新卒生の応募方法	192	QRコード
18	野外スポーツを安全に行う	193	QRコード
19	手洗いの方法	194	QRコード
20	マスクのつけ方	194	QRコード

▲p.177 巻末スキルブックとびら



▲p.181 心臓蘇生の方法（胸骨圧迫）

30分に1回は画面から目を離す

- 30分に1回は画面から目を離すようにする。
- 20秒以上、遠くを見るようにする。

▲p.184 健康に配慮したコンピュータの使用法

気に入った写真をほかの人にも見せたいと思い、写真投稿サイトに公開した。

▲p.187 インターネットによるコミュニケーションとトラブル

2 生活につながる口絵・章末資料

巻頭口絵では、保健体育の学習を概観しながら、SDGs、テクノロジー、情報という三つの切り口から自分たちの生活とのつながりを考えます。各章の章末資料でも、口絵で扱ったテーマに関連した内容を扱います。

情報の活用 - 命を守るために -

情報社会の発展により、さまざまな情報を入手できるようになっています。健康や安全を守るための情報は、このようなものがあるでしょうか。

犯罪

大雨

地震

熱中症

感染症

社会生活と健康

情報の入手

▲口絵3 情報の活用 - 命を守るために -

私たちの未来とSDGs

SDGsとスポーツ

SDGsと感染症

▲口絵1 私たちの未来とSDGs

さまざまな自然災害の危険

▲p.86-87 さまざまな自然災害の危険

2. 対照表

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
口絵		<ul style="list-style-type: none"> 「私たちの未来とSDGs」では、保健体育で学習する「感染症」と「スポーツ」の観点から、SDGsの活動の例を取り上げました。(第1、3、4、5号) 「テクノロジーの進化と保健体育」では、保健体育で学習する「健康」、「安全」、「スポーツ」に関わるテクノロジーを取り上げました。(第1、2、4号) 「情報の活用－命を守るために－」では、健康や安全を守るための情報活用の例を取り上げました。(第1、2、4、5号) 	<ul style="list-style-type: none"> 口絵1 口絵2 口絵3
1年	保健編	<ul style="list-style-type: none"> 保健編1章では、健やかな身体を養うために、日常生活の中でどのように運動・食事・休養及び睡眠をすべきか、自身で考えながら学習を行えるようにしました。(第1、2号) 保健編2章では、心身の発達の仕方を理解し、他者を尊重することや、ストレス対処の具体的な方法を学べるようにしました。(第3号) 保健編2章の章末資料では、「胎児を育てる母体の神秘」と題し「出産」を発展的に取り上げ、生命の尊さを実感できるようにしました。(第4号) 	<ul style="list-style-type: none"> 14-23 28-49 50
	体育編	<ul style="list-style-type: none"> 体育編1章では、運動やスポーツの多様な楽しさや関わり方を示し、運動やスポーツが健やかな身体を養うために必要であることを理解できるようにしました。(第1号) 	<ul style="list-style-type: none"> 56-61
2年	保健編	<ul style="list-style-type: none"> 保健編3章では、傷害の防止の視点から、さまざまな事故や災害を具体的に取り上げました。また、応急手当の具体的な方法も取り上げました。(第4号) 保健編4章では、生活習慣病や喫煙・飲酒・薬物乱用の害に関する知識を身に付け、健やかな身体を養うためには生活習慣が重要であることを理解できるようにしました。(第1号) 	<ul style="list-style-type: none"> 68-85 90-105
	体育編	<ul style="list-style-type: none"> 体育編2章では、運動やスポーツの効果、学び方、安全な行い方を取り上げ、自主及び自律の精神を養う態度の育成を図りました。(第2号) 	<ul style="list-style-type: none"> 110-115
3年	保健編	<ul style="list-style-type: none"> 保健編5章では、環境に対する身体の適応能力や、空気や水の衛生的管理を取り上げ、健康的な生活を送るための環境との関わり方を理解できるようにしました。(第4号)。 保健編6章では、「保健・医療機関の利用」「健康を守る社会の取り組み」などを取り上げ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度の育成を図りました。(第3号) 	<ul style="list-style-type: none"> 122-137 142-157
	体育編	<ul style="list-style-type: none"> 体育編3章では、文化としてのスポーツが、さまざまな違いを超えて人々の交流を生み出すことなどを提示することで、国際社会の平和と発展に寄与する態度の育成を図りました。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> 162-167
巻末		<ul style="list-style-type: none"> 「巻末スキルブック」では、健康や安全に関するスキルを取り上げました。(第1、4号) 	<ul style="list-style-type: none"> 177-194

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

人権上の配慮

- 写真やイラストに登場する人物の人数や役割については、性別による比率や役割に偏りがないように配慮しました。
- 成長の個人差や共生の視点を強調し、多様性や個人の価値の尊重に配慮しました。

造本上の工夫

- 環境や健康への配慮から、再生紙・植物油インキを用いました。また、印刷業界団体が定めた環境配慮基準を満たした「グリーンプリンティング認定工場」で印刷・製造を行いました。
- 本文用紙の軽量化に努め、重量による身体的負担の軽減に配慮しました。長期の使用に耐えるよう製本は堅牢にしています。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-49	中学校	保健体育	保健体育	1-3
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	002-72	新編 新しい保健体育		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 主体的・対話的で深い学びを実現させる教科書

お伝えしたいこと	該当箇所・マーク
■学習内容が明確 1 見開き 1 単位時間（年間配当時数は保健編 16 単位時間、体育編 3 単位時間） ・使用頻度が高い保健編を先に配列し、章とびらでは学習内容を明確に示しています。	目次・各紙面
■小・中・高の系統性を重視 各章とびらに小学校と高校に関連する学習内容を明記 ・小学校保健と共通のナビゲートキャラクター「クール」と「コール」が、小中の学びをつなぎます。	p.13 など 
■学習の流れが見えるレイアウト 「視線の動き」に配慮したユニバーサルデザイン ・見やすく、生徒が主体的に考えることができる紙面構成です。	各紙面
■興味・関心を呼び起こし課題に迫る「見つける」 日常経験や既習事項を基に考えたり、話し合ったりする学習活動 ・自分ごととして課題を捉え、主体的に解決しようとする態度を育みます。	
■思考・判断・表現を促す「発問」 学習のまとめりごとに、資料を基に考えたり話し合ったりするための発問 ・知識・技能を習得する過程で思考力・判断力・表現力を育みます。	
■知識を活用する学習活動「活用する」 習得した知識・技能を活用して取り組む学習活動 ・対話によって考えを深めたり、自分の考えを書いたりして学びを深めます。	
■学習したことを生かし実践力を育成する「広げる」 自分の生活に当てはめて考えたり、関連する内容を更に調べたりする学習活動 ・実践力や学びに向かう力の育成を目指します。	
■評価に役立つ「章末問題」「ワークシート」 各章末に「章末問題」や「ワークシート」の QRコンテンツを用意 ・いつでも何度でも取り組める章末問題により「自律した学習者」を育てます。	p.26 など 

お伝えしたいこと

該当箇所・マーク

■学びをサポートする充実した QR コンテンツ

動画、シミュレーション、思考ツール、図鑑、章末問題など、多彩な QR コンテンツを約 150 点用意

- ・思考・判断・表現等、さまざまな学習プロセスでコンテンツを活用することができ、主体的な学び、個別最適な学びを実現します。



「新編 新しい保健体育」で使用する D マークコンテンツの種類

動画



実写やアニメーションなどの動画を見て、学習内容の理解を深めましょう。

シミュレーション



自分で操作したり疑似体験をしたりして、学習内容の理解を深めましょう。

思考ツール



課題を考えたりまとめたりするときに活用しましょう。

資料・図鑑

ウイルス	インフルエンザ
主な感染経路	飛まつ感染（接触感染もある）
潜伏期間	1～3日
主な症状	発熱（38度以上の発熱）、頭痛、だるさ、筋肉痛・関節痛、せき、鼻水など
予防法	手洗いやマスクの着用
治療法	経過観察。できる限り早く抗インフルエンザウイルス薬を使用する。
注意するポイント	全ての年齢の人

学習内容の理解を、更に深めるコンテンツです。興味に応じて活用しましょう。

章末問題



各章ごとの章末問題と解答です。章の学習内容を復習しましょう。

① 次の文章の()に当てはまる適切な語句を答えなさい。

① 人は、文明以前から食料の確保など生存のための()に駆られて体を動かしてきた。

② 次の文章の()に当てはまる適切な語句を答えなさい。

① 人は、文明以前から食料の確保など生存のための()に駆られて体を動かしてきた。

1時間ごとの問題です。問題の次の画面で解答が表示されます。

ワークシート

記入しながら、学習内容をまとめたり振り返ったりしましょう。

他教科リンク

関連する他教科の紙面にリンクします。各教科での学習を関連付けて、理解を深めましょう。

ウェブ Webリンク

関連するウェブページにリンクします。調べたいときに活用しましょう。

◀ p.8

■「巻末スキルブック」を新設

健康や安全に関する 20 の技能を「スキル」として巻末に掲載

- ・合理的・科学的に正しい方法を紹介し、解説動画も豊富に用意しました。

p.177-194

■生活につながる「口絵」「章末資料」「読み物」

巻頭には「SDGs」「テクノロジー」「情報」を切り口にした口絵を掲載。各章末には章の学習に関連した計 25 テーマの資料、本文中には計 17 テーマの読み物を掲載

- ・学びが深まり、興味・関心が高まります。

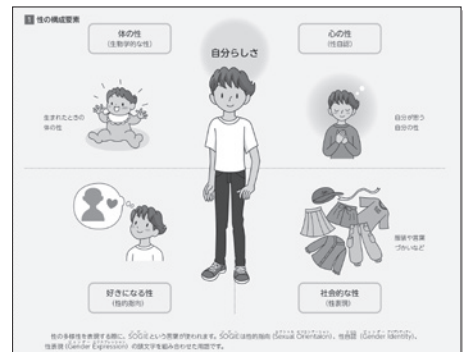
口絵
各紙面

お伝えしたいこと

■多様性を認め合う共生社会の実現に向けて

- 共生の視点から、スポーツを通じた多様な関わりを随所に掲載しました。(p.47、55-65、111、161-170)
- 健康や安全のための**支え合い**について掲載しました。(口絵1、p.75、80-81、155)
- 「心身の機能の発達」の学習では「**個人差**」の記述を随所に掲載しました。(p.29、31、32、33、34、36)
- 章末資料「**性の多様性**」を掲載しました。(p.51)
- 各章末に、「**SDGsについて考えよう**」を設け、ワークシートをQRコンテンツで用意しました。(p.54 など)

該当箇所为例



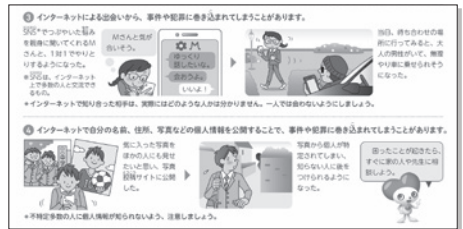
▲p.51「性の多様性」

■大切な命を守るために

- 交通事故や犯罪被害などの**危険を予測し回避する力**を育成するために、「活用する」では、QRコンテンツのシミュレーションによる学習活動を設定しました。(p.73、75)
- **犯罪被害の防止**では、近年増加しているSNSによる犯罪被害の事例や、その防止について掲載しました。(p.187)
- **防災教育**の観点から、災害情報の入手方法を具体的に示すとともに、地域との連携の大切さや取り組みの具体例を示しました。(口絵3、p.79、81、88)
- 章末資料「**アレルギー**」を掲載しました。(p.24)
- 18歳未満の自転車交通事故が4～7月に多いというデータを踏まえ、「**傷害の防止**」を学年冒頭に配列しました。(p.67-88)
- 「**自然災害**」については、**大雨による災害が多発する夏前に学習**できるように配列しました。(p.76-81、86-88)
- 「**応急手当の意義と方法**」「**心肺蘇生法**」は**水泳の学習と関連が図れるように配列**しました。(p.82-85)
- 「**熱中症の予防と手当**」は、**気温の上がり始める夏前に学習**できるように配列しました。(p.126-127)
- 「**感染症**」については、**感染症が本格的に流行する冬前に学習**できるように配列しました。(p.142-145)



▲p.73「交通事故の危険予測と回避」活用する



▲p.187「**スキル** インターネットによるコミュニケーションとトラブル」



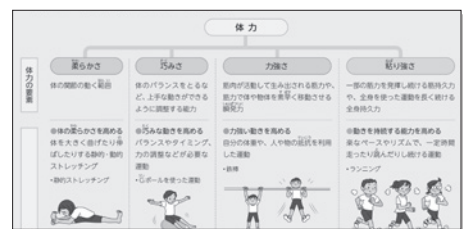
▲p.186「**スキル** 自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションの方法」

■「心の健康」を重視

- 「心の健康」に関する内容を、丁寧に扱いました。(p.38-49)
- 相手を尊重しつつ自分の意見を主張する「**アサーション**」の方法を紹介しました。(p.186)
- ストレスに対処するための技能を動画で確認できるようにしました。(p.178)

■体力向上のために

- コロナ禍やスクリーンタイムの増加等を背景に、子どもたちの体力低下が懸念されています。本教科書では、**健康や体力と運動・スポーツの関わり**が理解できるようにしました。(p.16-17、22-23、56、60、92、110-111、116、162)
- **生涯スポーツの重要性**について多面的に取り上げています。(p.55-63、162-163)



▲p.116「体力の要素」

観点別の特色一覧

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	具体例
組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> ●学習内容を学年ごとに配列し、各学年の学習内容が明確にわかるようにしました。 ●学習指導要領に示された内容を、所定配当時間内で指導ができるように構成しました。 ●1見開き1単位時間構成を基本とし、見通しをもって学習できるようにしました。 	目次、12、66、120 全体 全体
知識・技能の習得への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●学習指導要領に示された基礎的・基本的な事項は、本文でもれなく簡潔にまとめました。 ●1見開き(1単位時間)の学習におけるキーワードを示しました。 ●各章末の「学習のまとめ」には、キーワードの解説、章末問題、ワークシートのQRコンテンツを設け、知識の習得状況を確認、整理し、定着させることができるようにしました。 ●保健分野の「技能」に関するページは、わかりやすいイラストや写真を豊富に用いて解説し、更にそれぞれの内容を動画で確認できるQRコンテンツを制作しました。 ●健康や安全に関わるスキルをまとめて示した「巻末スキルブック」を設けました。 	全体 全体 26、54、65など 178-183 177-194
思考力・判断力・表現力の育成への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●細かいステップで発問を設け、常に思考力・判断力・表現力を働かせながら学習を進めることができるようにしました。 ●思考・判断・表現したことを書くための記入スペースを設けました。 ●思考力・判断力・表現力を効果的に働かせることができるように、シミュレーションや思考ツールのQRコンテンツを用意しました。 	全体 23、113、157など 19、44、61、75、79など
学びに向かう力、人間性等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ●「見つける」の活動を行った後に「学習課題」を明示することで、「学習課題」を、より自分のこととして学習に取り組むことができるようにしました。 ●「広げる」を設け、さらなる学びへの意欲を高めることができるようにしました。 	全体 全体
主体的・対話的で深い学びへの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●豊富な資料や口絵を掲載し、生徒の興味・関心、疑問を引き出す工夫をしました。 ●対話的な学習を導くような発問を多く設けました。 ●「活用する」や「広げる」の活動を通して深い学びに導くことができるようにしました。 	全体 全体 全体
他教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ●随所に「他教科マーク」を設け、他教科の学習内容との関連を簡潔に示し、教科相互の関連を図り、系統的、発展的な指導を行うことができるようにしました。 	18、79、135など
今日的な課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●【熱中症】【放射線】は、発展的な学習内容として1見開きで取り上げました。 ●口絵や巻末スキルブック、章末資料、読み物では、多くの今日的な課題に対応した内容を取り上げました。 【共生】「性の多様性」 【キャリア教育】「私とスポーツ」、各章章とびら「保健体育の職業」 【自助・共助・公助】「防災を通して深める地域のきずな」 【生命尊重】「胎児を育てる母体の神秘-胎盤とへその緒-」 【コミュニケーション】「スキル 自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションの方法」 【SDGs】「私たちの未来とSDGs」「SDGsに取り組む町」、各章学習のまとめ「SDGsについて考えよう」 【情報化】「情報の活用」「インターネットと依存症」「スキル 健康に配慮したコンピュータの使用方法」「スキル インターネットによるコミュニケーションとトラブル」 【環境】「地球温暖化による健康や安全への影響」「SDGsに取り組む町」 【睡眠】「睡眠は、なぜ大切か」「スキル よりよい睡眠をとるための方法」 【感染症】「SDGsと感染症」「感染症の歴史」「免疫と予防接種」「スキル 手洗いの方法」「スキル マスクのつけ方」 【がん】1単位時間で扱えるように紙面化し、更に資料「がんについてもっと知ろう」も設けました。 【食育】「むし歯や歯周病を予防するための運動」「運動やスポーツと食事」 【食物アレルギー】「アレルギー」 【交通安全】「スキル 自転車安全利用五則」 【防災】「さまざまな自然災害の危険」「防災タイムライン」「スキル 地震が発生したときの行動」「スキル 自然災害が発生したときの行動」 【運動時の事故防止】「スポーツ障害」「スキル RICE (ICER)」「スキル 野外スポーツを安全に行う」 【生涯スポーツ】「SDGsとスポーツ」「私とスポーツ」 【オリンピック・パラリンピック】「オリンピック・パラリンピック」「アンチ・ドーピング」 	126-127、136-137 51 62-63、55、109など 81 50 186 口絵1、54、140、160など 口絵3、107、184、187 138-139、140 25、185 口絵1、158-159、160、194 94-95、106 108、117 24 188 86-87、88、189、190 118、192、193 口絵1、62-63 168-169、170
教育のICT化に伴う取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●学習効果・効率の向上や、実感を伴った理解などを目的として、パソコンやタブレットなどで使用可能な質の高いQRコンテンツを多数用意しました。 ●情報教育の研究者や実践者に専門の見地からの指導や校閲を受け、コンピュータを活用して、教科の学びを効果的に高めることができました。 	全体、8-9 全体
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ●全ての文字にユニバーサルデザインフォントを使用して、可読性を高めました。また、本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体とし、区別しやすくしました。 ●挿絵や写真では、男女の比率やそれぞれの役割に偏りのないように配慮し、固定的なイメージで性の区別をしないようにしました。 	全体 全体
ユニバーサルデザインへの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●配色及びデザインについては、専門家に校閲を依頼し、ユニバーサルデザインの観点から全ページの検証を行いました。 ●学習の流れが一目でわかるレイアウトを心がけ、学習の見通しをもてるようにしました。 ●「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」の趣旨に則り、教科書に代えて使用できる拡大教科書を発行します。 	全体 全体 全体

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数	
1年	保健編	1章 健康な生活と疾病の予防① 1. 健康の成り立ちと疾病の発生要因 2. 運動と健康 3. 食生活と健康 4. 休養・睡眠と健康 5. 調和のとれた生活	[保健分野] 内容 (1) ア(ア)、イ (1) ア(イ)、イ (1) ア(イ)、イ (1) ア(イ)、イ (1) ア(イ)、イ	13-26 14-15 16-17 18-19 20-21 22-23	5
		2章 心身の機能の発達と心の健康 1. 体の発育・発達 2. 呼吸器・循環器の発育・発達 3. 生殖機能の成熟 4. 性に関する適切な態度や行動の選択 5. 心の発達 6. 自己形成と心の健康 7. 心と体の関わり 8. 欲求と心の健康 9. ストレスによる健康への影響 10. ストレスへの対処の方法	[保健分野] 内容 (2) ア(ア)、イ (2) ア(ア)、イ (2) ア(イ)、イ (2) ア(イ)、イ (2) ア(ウ)、イ (2) ア(ウ)、イ (2) ア(エ)、イ (2) ア(エ)、イ (2) ア(エ)、イ (2) ア(エ)、イ	27-54 28-29 30-31 32-35 36-37 38-39 40-41 42-43 44-45 46-47 48-49	
	体育編	1章 運動やスポーツの多様性 1. 運動やスポーツの必要性和楽しさ 2. 運動やスポーツへの多様な関わり方 3. 運動やスポーツの多様な楽しみ方	[体育分野] 内容 H 運動やスポーツの多様性 ア(1) (ア)、イ、ウ ア(1) (イ)、イ、ウ ア(1) (ウ)、イ、ウ	55-65 56-57 58-59 60-61	3
2年	保健編	3章 傷害の防止 1. 傷害の発生要因 2. 交通事故の発生要因 3. 交通事故の危険予測と回避 4. 犯罪被害の防止 5. 自然災害による危険 6. 自然災害による傷害の防止 ◆ 共に生きる(発展) 7. 応急手当の意義と方法 8. 心肺蘇生法	[保健分野] 内容 (3) ア(ア)、イ (3) ア(イ)、イ (3) ア(イ)、イ (3) ア(イ)、イ (3) ア(ウ)、イ (3) ア(ウ)、イ (3) ア(ウ)、イ (3) ア(エ)、イ (3) ア(エ)、イ	67-88 68-69 70-71 72-73 74-75 76-77 78-79 80-81 82-83 84-85	8
		4章 健康な生活と疾病の予防② 1. 生活習慣病の起こり方 2. 生活習慣病の予防 3. がんの予防 4. 喫煙の害と健康 5. 飲酒の害と健康 6. 薬物乱用の害と健康 7. 薬物乱用の社会的な影響 8. 喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	[保健分野] 内容 (1) ア(ウ)、イ (1) ア(ウ)、イ (1) ア(ウ)、イ (1) ア(エ)、イ (1) ア(エ)、イ (1) ア(エ)、イ (1) ア(エ)、イ (1) ア(エ)、イ	89-108 90-91 92-93 94-95 96-97 98-99 100-101 102-103 104-105	
	体育編	2章 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 1. 運動やスポーツの効果 2. 運動やスポーツの学び方 3. 運動やスポーツの安全な行い方	[体育分野] 内容 H 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 ア(2) (ア)、イ、ウ ア(2) (イ)、イ、ウ ア(2) (ウ)、イ、ウ	109-119 110-111 112-113 114-115	3
3年	保健編	5章 健康と環境 1. 環境への適応能力 2. 活動に適する環境 ◆ 熱中症の予防と手当(発展) 3. 飲料水の衛生的管理 4. 室内の空気の衛生的管理 5. 生活に伴う廃棄物の衛生的管理 ◆ 放射線と健康(発展)	[保健分野] 内容 (4) ア(ア)、イ (4) ア(ア)、イ (4) ア(ア)、イ (4) ア(イ)、イ (4) ア(イ)、イ (4) ア(ウ)、イ (4) ア(イ)、イ	121-140 122-123 124-125 126-127 128-129 130-131 132-135 136-137	8
		6章 健康な生活と疾病の予防③ 1. 感染症の広がり方 2. 感染症の予防 3. 性感染症の予防 4. エイズの予防 5. 医薬品の利用 6. 保健・医療機関の利用 7. 健康を守る社会の取り組み 8. 保健の学習を振り返ろう	[保健分野] 内容 (1) ア(オ)、イ (1) ア(オ)、イ (1) ア(オ)、イ (1) ア(オ)、イ (1) ア(カ)、イ (1) ア(カ)、イ (1) ア(カ)、イ (1) ア(カ)、イ	141-160 142-143 144-145 146-147 148-149 150-151 152-153 154-155 156-157	
	体育編	3章 文化としてのスポーツの意義 1. 現代社会におけるスポーツの文化的意義 2. 国際的なスポーツ大会の役割 3. 人々を結び付けるスポーツ	[体育分野] 内容 H 文化としてのスポーツの意義 ア(1) (ア)、イ、ウ ア(1) (イ)、イ、ウ ア(1) (ウ)、イ、ウ	161-170 162-163 164-165 166-167	3
			計	57	

編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-49	中学校	保健体育	保健体育	1-3
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	002-72	新編 新しい保健体育		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
24	章末資料 1 アレルギー	2	保健分野 内容(1)ア(イ)	1
25	章末資料 2 睡眠は、なぜ大切か	2	保健分野 内容(1)ア(イ)	1
26	章末資料 3 体温測定と健康管理	2	保健分野 内容(1)ア(ア)(イ)	0.75
50	章末資料 1 胎児を育てる母体の神秘 - 胎盤とへその緒 -	2	保健分野 内容(2)ア(イ) 内容の取扱い(7)	1
51	章末資料 2 性の多様性	2	保健分野 内容(2)ア(イ)	1
79	活用する 防災タイムライン	2	保健分野 内容(3)ア(ウ)	0.5
80-81	共に生きる	2	保健分野 内容(3)ア(ウ)	2
86-87	章末資料 1 さまざまな自然災害の危険	2	保健分野 内容(3)ア(ウ)	2
88	章末資料 2 防災タイムライン	2	保健分野 内容(3)ア(ウ)	0.75
106	章末資料 1 がんについてもっと知ろう	2	保健分野 内容(1)ア(ウ)	1
107	章末資料 2 インターネットと依存症	2	保健分野 内容(1)ア(エ)	1
119	章末資料 4 スポーツも脳が行う	2	体育分野 H 体育理論 [第1学年及び第2学年]ア(2)(イ)	0.75
126-127	熱中症の予防と手当	2	保健分野 内容(4)ア(ア)	2
136-137	放射線と健康	2	保健分野 内容(4)ア(イ)	2

138-139	章末資料 1 地球温暖化による健康や安全への影響	2	保健分野 内容 (4) ア	2
140	章末資料 2 SDGs に取り組む町	2	保健分野 内容 (4) ア(ウ)	0.75
158-159	章末資料 1 感染症の歴史	2	保健分野 内容 (1) ア(オ)	2
160	章末資料 2 免疫と予防接種	2	保健分野 内容 (1) ア(オ)	0.75
170	章末資料 2 アンチ・ドーピング	2	保健分野 内容 (1) ア(エ)(カ) 体育分野 H 体育理論 [第3学年] ア(1)(イ)	0.75
187	スキル II インターネットによる コミュニケーションとトラブル	2	保健分野 内容 (2) ア(イ)(エ) 内容 (3) ア(イ)	1
合計				24

「類型」欄には、申請図書における発展的な学習内容の記述について、以下の分類により該当する記号を記入する。

- ・学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容……1
- ・学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容……2